

1. 件名：東海発電所放射線管理等報告書記載変更について
2. 日時：令和4年5月12日 14時00分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁2階打ち合わせスペース
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

久光上級原子炉解析専門官、小野上級原子炉解析専門官、小林主任監視指導官、志賀主任監視指導官、山中原子力運転検査官、林原子力規制専門員

日本原子力発電株式会社

発電管理室 環境保安グループ課長 他3名

5. 要旨

- (1) 東海発電所の廃止措置に伴い、原子炉建屋換気設備を停止して原子炉建屋排気筒の短尺化工事を実施することから、排気筒から排気停止期間に行う放射性気体廃棄物の測定結果について放射線管理等報告書の記載方法の説明を受けた。
- (2) 原子力規制庁から、原子炉建屋屋上換気系出口について、排気筒短尺化工事に伴う仮設の排気口であることを明確に記載するよう指導した。

6. 提出資料

資料1：東海発電所排気筒短尺化工事期間における放射線管理等報告書の記載方法について

以上